

会議結果報告書

平成30年3月2日

会議の名称	平成29年度第2回志木市男女共同参画審議会
開催日時	平成30年2月8日(木) 13時分55～16時13分
開催場所	市役所4階 全員協議会室
出席委員	岡村清子会長、根本マサ子副会長、福永信彦委員、千田大介委員、山口博文委員、泉名京子委員、小室幸士委員、大澤勇委員 (計 8人)
欠席委員	工藤晴香委員、伊東孝泰委員 (計 2人)
説明員職氏名	人権推進室 本間主任、藤崎主事 (計 2人)
議題	(1) 協議事項 ・年次報告書(案)について (2) その他
結果	・次回開催日程 平成30年9月頃に開催予定 ・次回議題 男女共同参画の推進状況(年次報告書)について (傍聴者 0人)
事務局職員	人権推進室 山本室長、本間主任、藤崎主事

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 挨拶

- ・会長挨拶

3 講義

（1）地域で進める男女共同参画について（講義）

志木市男女共同参画審議会に埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）の黒須さち子講師を招き、講義を聴く。

（講義内容）

- 埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）の紹介
- なぜ男女共同参画の推進が必要なのか
- 埼玉における実態・課題
- どのように男女共同参画を進めていくのか、審議会の役割
- 国の第4次男女共同参画基本計画に関する動き
- L G B Tとは
- 災害時の男女共同参画

（質疑応答）

委員） P T Aの活動や地域の活動に継続して参加する女性が減少しているが、どのような理由が考えられるか。

講師） いろんな理由が考えられるが、最近では働く女性が増えているため地域活動等に参加できなくなっているのではないかと。

4 議 題

（1）協議事項

年次報告書について

説明員） 志木市の男女共同参画推進状況（年次報告書）（案）について変更点を説明

委 員） 目次（案）「I 統計でみる志木市の男女共同参画」の「2 教育環境の（5）中学卒業後の進路」については、男女共同参画とどのように関係するのか。男性と女性の進路に差があるのか。

説明員) 中学卒業後の進路については、志木市では男性、女性ともに進学率100%のため教育現場での男性と女性の進路に差がないことをお示しする資料となっている。

委員) 差がないのであれば、あえて掲載する必要がないのではないか。

委員) 家庭の事情や本人の意思で就職する人はいるが、中学卒業後の進学について、男性と女性の差は大きくないので、掲載することで誤解を招く恐れがある。

説明員) 「(5) 中学卒業後の進路」については削除することとする。

委員) 「I 統計でみる志木市の男女共同参画」について、修正前は計画体系の基本目標ごとに掲載、修正後は「分野」ごとに掲載し計画体系の課題に沿った項目を追加しているが、「分野」については国や県の根拠はあるのか。

説明員) 「分野」についての根拠はない。基本目標ごとに掲載するより、「分野」ごとにまとめて掲載する方が見やすいと考え修正した。

委員) 「I 統計でみる志木市の男女共同参画」の説明文については、どの程度の説明文を掲載するのか？グラフの結果に対しての原因等を説明する文も掲載するのか。

説明員) グラフの説明文のみ記載する。

委員) 「II 基本計画体系別関係事業実施状況」について、事業ごとに目標や計画、それに対しての事業実績を記載すれば、その事業の進捗状況がわかりやすいのではないか。

委員) 掲載する事業数も多いため、事業の成果を評価することになると会議の回数や担当課との打合せ回数も増えて大変になるのではないか。

委員) 年次報告書を作成するにあたり、「IV第5次志木市男女共同参画基本計画・具体的取組進捗管理票」については、平成31年度に目標値を設定しているので、他の年度については進捗管理を行い平成31年度に目標値に対して結果を評価すればよい。

説明員) 「II 基本計画体系別関係事業実施状況」に掲載する事業の進捗管理については、担当課と協議し検討する。

委員) 目次の順番については、意味があるのか。

説明員) 基本目標に沿って作成している。

(2) その他

なし

5 閉会

- ・副会長あいさつ